

東海道五十三次

歌川広重の浮世絵が

復刻版で蘇る

東海道五拾
三次之内

竹相根

えびな 小さな 芸術鑑賞会

2024年2月7日(水)-2月11日(日)
9:00-16:00(初日は12:00から)
海老名市文化会館 1階展示コーナー
問合せ:046-235-4797(海老名市文化スポーツ課)

「理解が深まる」「さらに鑑賞が面白くなる」
美術文化インストラクターによる解説
2月11日(日)①11:00～②13:00 各回30分
海老名市文化会館 1階120サロン
各回定員50名 無料・予約不要

主催 海老名市  海老名市 住みたい 住み続けたいまち

海老名市文化芸術協会

 EGAA 海老名市 文化芸術協会
Ebina City Culture and Art Association

協力 岡田茂吉美術文化財団神奈川支部

主催者、出演者、出展者、会場等の事情により中止又は内容を変更して実施する場合がございます。

えびな小さな芸術鑑賞会 ～東海道五十三次～

歌川広重の「東海道五十三次」という著名な作品をテーマとすることで、多くの方が親しみを持ってご来場くださり、その人気ぶりがうかがえました。展示会場入口には拡大印刷した作品を配し、フォトスポットを設けたほか、場内には茶屋を再現し、最終日にはお茶やお菓子を配布するなど、作品鑑賞以外にもご来場者様に楽しんでいただける空間を創出し、にぎやかな鑑賞会となりました。

また、最終日には午前と午後に1回ずつ美術文化インストラクターによる解説を実施し、作品中に登場する人物や天候、時間帯、隠された文字の意味などの説明を受けることで、ご来場者様の一步踏み込んだ作品理解に寄与できたものと思います。

開催期間中には新聞社やテレビ局が取材に来られ、海老名市文化芸術協会と今回の事業である「えびな小さな芸術鑑賞会」の認知度向上につながる4日間となりました。

1 期間

令和6年2月7日(水)正午から 11日(日)までの5日間

2 内容

- (1)歌川広重「東海道五十三次」浮世絵木版画(復刻版)全 55 作品の展示
- (2)美術文化インストラクターによる解説

3 来場者数

- (1)展示 912人(5日間合計)
- (2)解説 130人(2回合計)

4 協力

岡田茂吉美術文化財団神奈川支部



